

美作監査第35号

令和3年8月23日

美作市長 萩原 誠 司 殿

美作市監査委員 東 内 義 典

美作市監査委員 山 本 雅 彦

令和2年度美作市各会計歳入歳出決算  
及び基金運用状況の審査について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第2項及び同法第241条第5項の規定により審査に付された、令和2年度美作市一般会計及び各特別会計の歳入歳出決算とその附属書類並びに基金運用状況を審査したので、その結果を次のとおり意見を付して提出します。



令和2年度

美作市一般会計・特別会計歳入歳出決算  
及び基金運用状況審査意見書

美 作 市 監 査 委 員



## 目 次

第1	基準に準拠している旨	1
第2	審査の種類	1
第3	審査の対象	1
第4	審査の着眼点	1
第5	審査の主な実施内容	1
第6	審査の実施場所及び日程	2
第7	審査の結果	2
1	総 括	3
(1)	決算額の状況	3
(2)	決算収支の状況	4
(3)	市債の状況	4
(4)	普通会計による財政の状況	6
2	一般会計	9
(1)	決算概要	9
(2)	歳 入	9
(3)	歳 出	21
3	特別会計	31
(1)	決算概要	31
(2)	各会計の概要	33
ア	美作市国民健康保険特別会計	33
イ	美作市介護保険特別会計	35
ウ	美作市住宅新築資金等貸付事業特別会計	36
エ	美作市公園墓地事業特別会計	37
オ	美作市都市と農村の交流施設特別会計	38
カ	美作市老人保健施設事業特別会計	38
キ	美作市老人福祉施設事業特別会計	39
ク	矢田茂・原田政次郎・福田五男奨学基金特別会計	40
ケ	美作市後期高齢者医療特別会計	41
4	財産に関する調書	42
5	基金の運用状況	43
6	む す び	44
(1)	決算審査の概要と決算額に対する意見	44
(2)	事務処理に対する意見	45

- (注) ① 説明文中の金額は原則として万円単位で表し、万円未満については切り捨てた。このため計数が一致しないことがある。
- ② 文中で使用している「ポイント」は、パーセンテージ間の単純差引数値である。
- ③ 比率・割合は、原則として小数点第2位を四捨五入した。このため計数が一致しない場合がある。
- ④ 各表中比較増減の減は、△印で表示した。
- ⑤ 「0.0」は、該当数値はあるが表示単位未満のものである。
- ⑥ 「-」は、該当数値のないもの、又は算出不能なものである。

# 令和2年度美作市一般会計及び特別会計決算審査意見書

## 第1 基準に準拠している旨

監査委員は、美作市監査基準（令和2年美作市監査委員告示第1号）に準拠して審査を行った。

## 第2 審査の種類

決算審査（地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第2項）  
基金運用状況審査（地方自治法第241条第5項）

## 第3 審査の対象

令和2年度 美作市一般会計決算  
令和2年度 美作市国民健康保険特別会計決算  
令和2年度 美作市介護保険特別会計決算  
令和2年度 美作市住宅新築資金等貸付事業特別会計決算  
令和2年度 美作市公園墓地事業特別会計決算  
令和2年度 美作市都市と農村の交流施設特別会計決算  
令和2年度 美作市老人保健施設事業特別会計決算  
令和2年度 美作市老人福祉施設事業特別会計決算  
令和2年度 矢田茂・原田政次郎・福田五男奨学基金特別会計決算  
令和2年度 美作市後期高齢者医療特別会計決算  
令和2年度 美作市財産に関する調書  
令和2年度 美作市基金の運用状況

## 第4 審査の着眼点

有効性、効率性、経済性に注目し審査した。

## 第5 審査の主な実施内容

実査、立会、確認、証憑突合、帳簿突合、計算突合、質問、観察、閲覧等の手法により、効果的かつ効率的に十分かつ適切な審査の証拠を入手して審査を実施した。

また、地方自治法第235条の2第1項の規定により実施した例月現金出納検査、同法第199条第1項及び第4項の規定により実施した定期監査の結果も考慮に入れながら、必要に応じ関係者からの説明を聴取して審査を実施した。

## 第6 審査の実施場所及び日程

審査の実施場所：美作市役所（美作市栄町 38 番地 2）及び各所属事務所

日程：令和 3 年 7 月 8 日から令和 3 年 7 月 29 日まで

## 第7 審査の結果

審査に付された各会計の歳入歳出決算書等は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、計数は正確であると認められた。なお、予算の執行はおおむね適正に執行されているものと認められた。

また、基金の運用状況を示す書類は、証書類と符号し、適正に作成されており、基金の運用についても、おおむね適正に執行されているものと認められた。

# 1 総括

## (1) 決算額の状況

令和2年度一般会計及び特別会計の決算の状況は、

予算現額	35,816,176,000円	
歳入総額	35,472,356,713円	(予算収入率99.0%)
歳出総額	33,970,320,690円	(予算執行率94.8%)
差引	1,502,036,023円	となっている。

次に、決算規模の推移は、次表のとおりである。

### 決算規模の推移

(単位：千円・%)

区 分		年 度	R2	R1	対前年度比	
					増 減	増減率
一 般 会 計	予 算 現 額		27,065,522	22,732,016	4,333,506	119.1
	歳 入 決 算 額		<b>26,862,856</b>	22,827,459	4,035,397	117.7
	歳 出 決 算 額		<b>25,575,341</b>	21,777,241	3,798,100	117.4
	歳入歳出差引		<b>1,287,515</b>	1,050,218	<b>237,297</b>	122.6
特 別 会 計	予 算 現 額		8,750,654	9,495,761	△ 745,107	92.2
	歳 入 決 算 額		<b>8,609,500</b>	9,265,416	△ 655,916	92.9
	歳 出 決 算 額		<b>8,394,979</b>	9,045,097	△ 650,118	92.8
	歳入歳出差引		<b>214,521</b>	220,319	<b>△ 5,798</b>	97.4
合 計	予 算 現 額		35,816,176	32,227,777	3,588,399	111.1
	歳 入 決 算 額		35,472,356	32,092,875	3,379,481	110.5
	歳 出 決 算 額		33,970,320	30,822,338	3,147,982	110.2
	歳入歳出差引		1,502,036	1,270,537	<b>231,499</b>	118.2

一般会計では、歳入決算額が268億6,285万円、歳出決算額が255億7,534万円であり、差引額は12億8,751万円となっており、前年度に対して2億3,729万円増加している。

なお、特別会計(9会計)では、歳入決算額86億950万円、歳出決算額83億9,497万円であり、差引額は2億1,452万円となっており、前年度に対して579万円減少している。

また、歳入歳出差引額(形式収支)では、前年度に対して2億3,149万円増加している。

## (2) 決算収支の状況

一般・特別会計の決算収支状況は、次表のとおりである。

### 一般・特別会計決算収支の推移

(単位：千円)

区 分		歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額 (形式収支)	翌年度へ繰越 すべき財源	実質収支	単年度収支
R 2 年 度	一般会計	26,862,856	25,575,341	1,287,515	129,008	1,158,507	113,913
	特別会計	8,609,500	8,394,979	214,521	0	214,521	△ 5,798
	合計	35,472,356	33,970,320	<b>1,502,036</b>	<b>129,008</b>	<b>1,373,028</b>	<b>108,115</b>
R 1 年 度	一般会計	22,827,459	21,777,241	1,050,218	5,624	1,044,594	69,106
	特別会計	9,265,416	9,045,097	220,319	0	220,319	△ 3,500
	合計	32,092,875	30,822,338	1,270,537	5,624	1,264,913	65,606
H 30 年 度	一般会計	21,421,390	20,209,290	1,212,100	236,612	975,488	69,738
	特別会計	9,243,002	9,019,183	223,819	0	223,819	△ 87,804
	合計	30,664,392	29,228,473	1,435,919	236,612	1,199,307	△ 18,066

一般会計及び特別会計の総額では、歳入歳出差引額 15 億 203 万円の剰余金を生じている。このうちには翌年度へ繰り越すべき財源として、繰越明許費の繰越額 1 億 2,900 万円が含まれているので、これを差し引いた実質収支では、13 億 7,302 万円となっている。

また、本年度の実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支では、1 億 811 万円となっている。

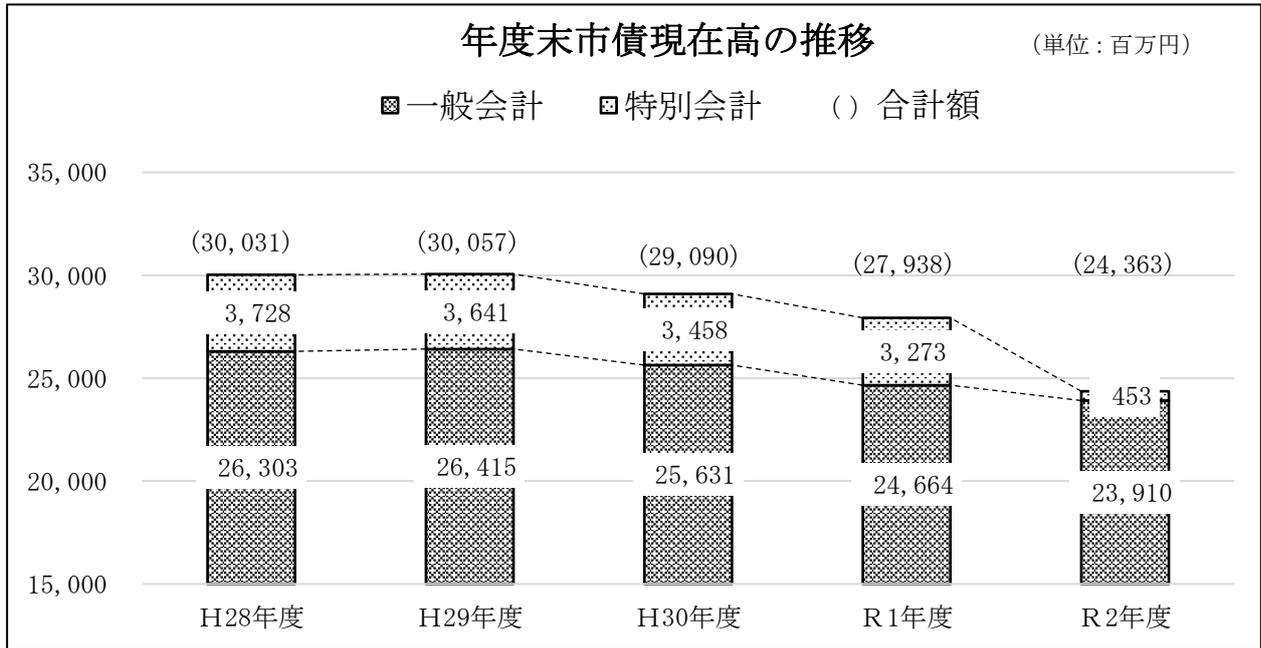
## (3) 市債の状況

市債の現在高は、次表のとおりである。

(単位：千円・%)

年度 区分	前年度末 現在高	会計開廃によ る増減	R2			対前年度比
			借 入 金	償 還 元 金	年度末現在高	
一 般 会 計	24,664,521	9,288	2,814,332	3,577,790	23,910,351	96.9
特 別 会 計	3,273,666	△ 2,765,040	6,800	62,273	453,153	13.8
合 計	27,938,187	△ 2,755,752	2,821,132	3,640,063	24,363,504	87.2

市債の年度末現在高の年度推移グラフは、次のとおりである。



歳入決算額に占める市債発行額の割合は、次表のとおりである。

(単位：千円・%)

年度 区分	R2			R1			発行割合 の前年比
	歳入決算額	市債発行額	市債発行 割合	歳入決算額	市債発行額	市債発行 割合	
一般会計	26,862,856	2,814,332	10.5	22,827,459	2,460,853	10.8	△ 0.3
特別会計	8,609,500	6,800	0.1	9,265,416	94,600	1.0	△ 0.9
合計	35,472,356	2,821,132	8.0	32,092,875	2,555,453	8.0	△ 0.0

歳出決算額に占める長期債償還額（元金・利子）の割合は、次表のとおりである。

(単位：千円・%)

年度 区分	R2			R1			償還 割合の 前年比
	歳出決算額	長期債償還額	償還 割合	歳出決算額	長期債償還額	償還 割合	
一般会計	25,575,341	3,635,107	14.2	21,777,241	3,508,159	16.1	△ 1.9
特別会計	8,394,979	71,436	0.9	9,045,097	335,443	3.7	△ 2.8
合計	33,970,320	3,706,543	10.9	30,822,338	3,843,602	12.5	△ 1.6

(4) 普通会計による財政の状況

一般会計・特別会計純計決算総括表

(単位：千円)

普通会計	区 分		一般会計	特定の特別会計	合 計
	歳 入	決 算 額		26,862,856	34,425
重 複 控 除			16,133	0	16,133
純計決算額			26,846,723	34,425	<b>26,881,148</b>
歳 出	決 算 額		25,575,341	23,869	25,599,210
	重 複 控 除		0	16,133	16,133
	純計決算額		25,575,341	7,736	<b>25,583,077</b>
差引残額	決 算 額		1,287,515	10,556	1,298,071
	純計決算額		1,271,382	26,689	<b>1,298,071</b>

(注)1 普通会計とは、総務省で定める基準により作成される統計上の会計で、一般会計と特定の特別会計（美作市においては住宅新築資金等貸付事業特別会計、公園墓地事業特別会計、矢田茂・原田政次郎・福田五男奨学基金特別会計の計3会計）を合算し、重複額等を控除した額である。

2 重複控除とは、各会計相互間の繰入額、繰出額の重複部分を控除した額である。

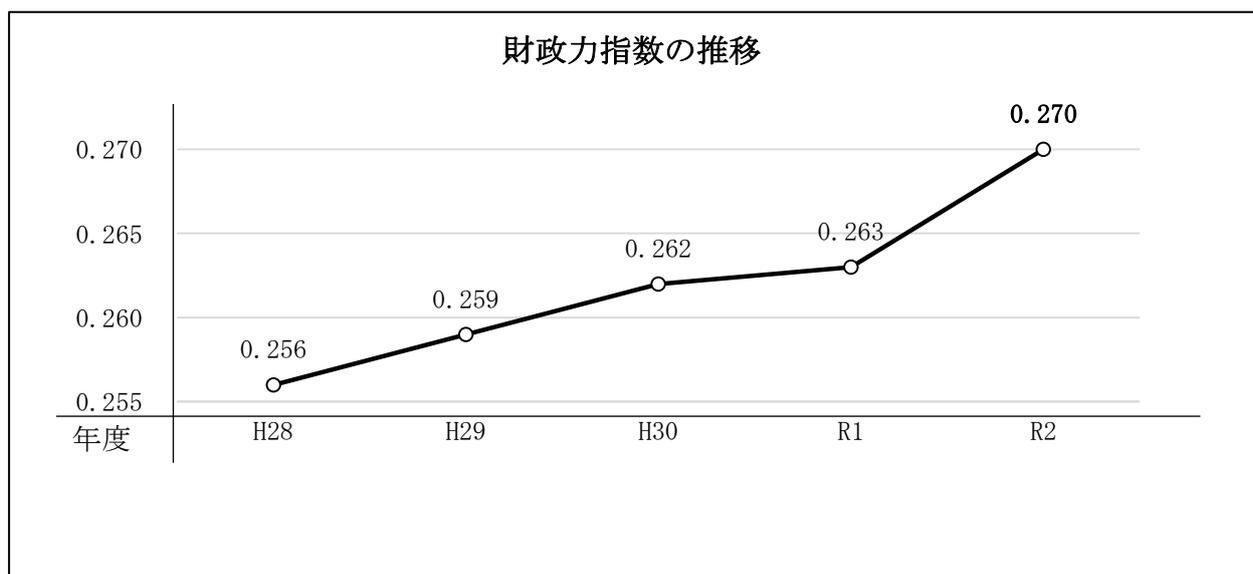
純計決算額の合計は、歳入 268 億 8,114 万円、歳出 255 億 8,307 万円で、純計収支は 12 億 9,807 万円となっている。

財政の構造について、普通会計における財政分析の状況は、次表のとおりである。

財 政 指 標 比 較 表

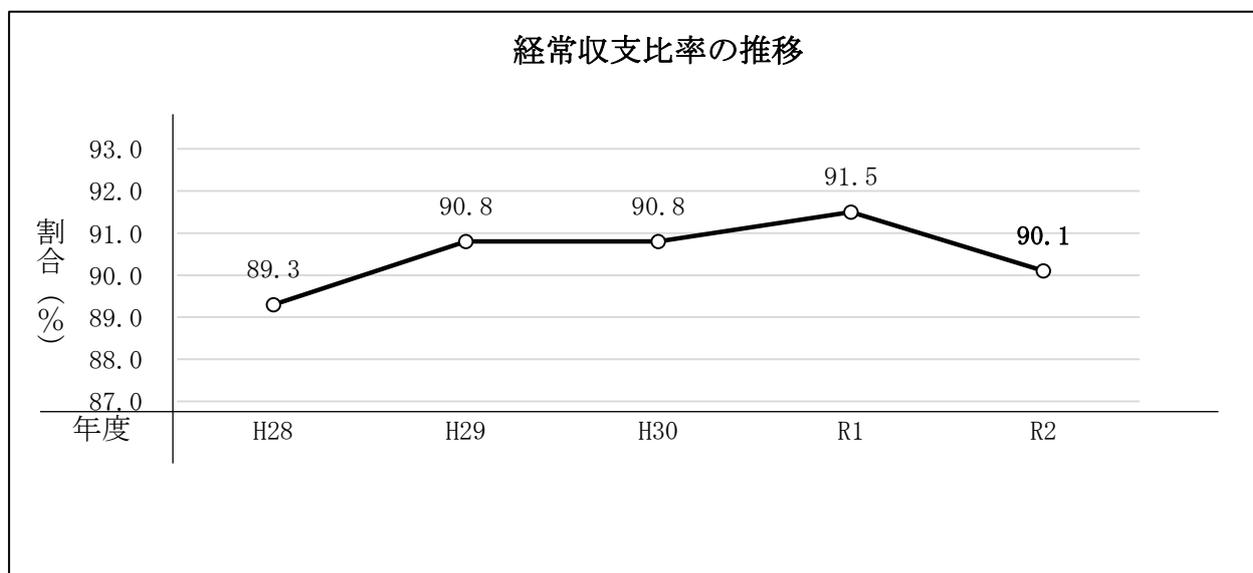
普通会計	区分	財 政 力 指 数 (3か年平均)	経 常 収 支 比 率 (%)	実 質 公 債 費 比 率 (%)	将 来 負 担 比 率 (%)
	年度				
	R2	0.270	90.1	11.8	0.0
	R1	0.263	91.5	12.5	0.0
	差 引	0.007	△ 1.4	△ 0.7	0.0

## ア 財政力指数



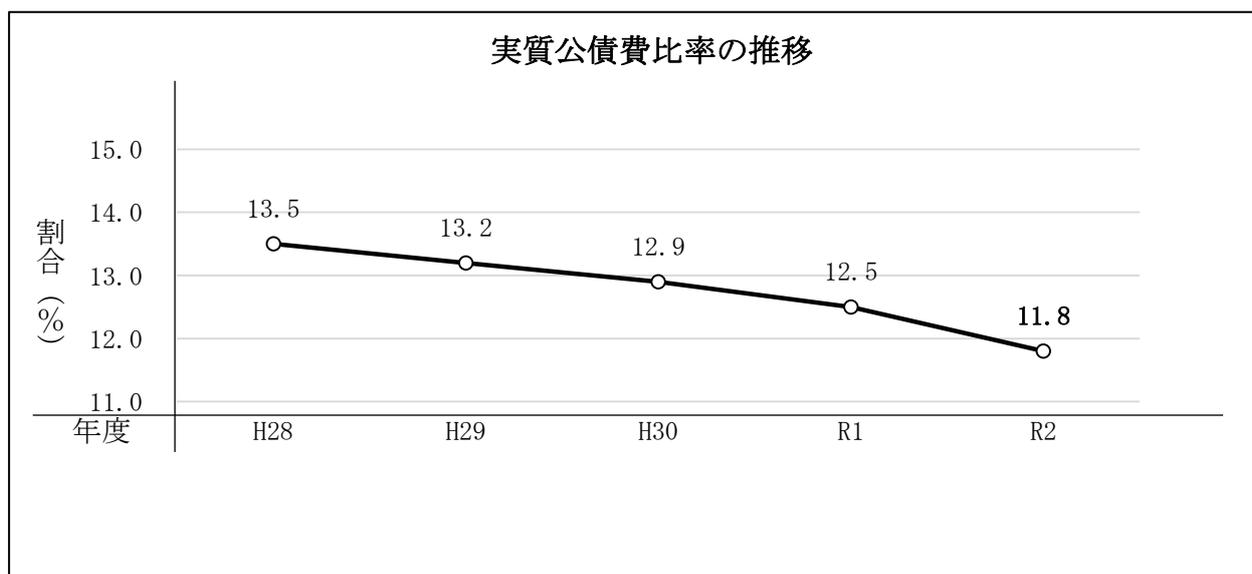
財政力指数は0.270で、前年度に比べ0.007ポイント好転している。この指数は、地方公共団体の財政力を評価するときに用いられるもので、指数が1に近いほど自主財源の割合が高く財政力が強いと見ることができ、1を超えると普通交付税不交付団体となる。

## イ 経常収支比率



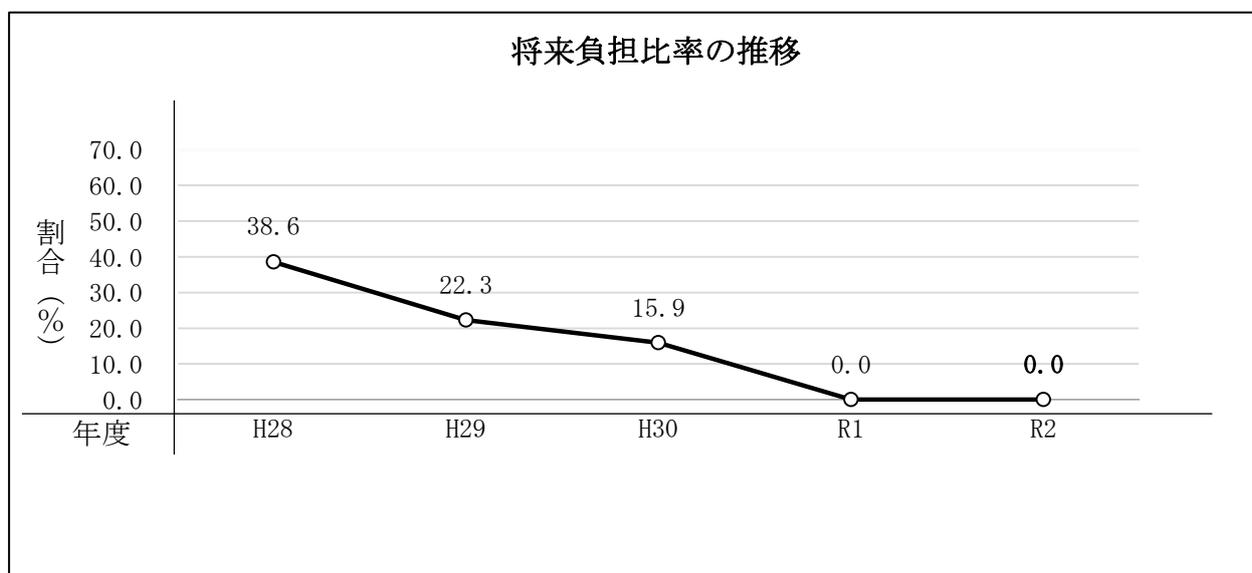
経常収支比率は90.1%で、前年度に比べて1.4ポイント好転している。この比率は通常、財政構造の弾力性を示すもので、比率が高いほど財政の硬直化が進んでいるとみられる。

## ウ 実質公債費比率



実質公債費比率は 11.8%であり、前年度に比べ 0.7 ポイント好転している。この比率は、普通会計における市債の元利償還金のみではなく、公営事業会計や一部事務組合における市債等の元利償還金のうち、一般会計が負担するものを加えて、その割合を算定するもので、前3年度の平均値を用いる。比率が、18%以上の場合は市債発行に国県の許可が必要となり、25%以上で一定の地方債の起債が制限される。

## エ 将来負担比率



将来負担比率は 0.0%であり、前年度と比べ変化していない。

(参考) 実質公債費比率が公債費等の支払いの 3 か年平均を用いる指標であるのに対し、将来負担比率は、将来支払っていく可能性のある負債等の現時点での残高を指標化したもので、財政を圧迫する可能性の度合いを示すものである。この比率が 350%以上になると早期健全化団体となり、財政健全化計画の策定を義務付けられる。

## 2 一般会計

### (1) 決算概要

令和2年度一般会計の決算の状況は、次のとおりである。

予算現額	27,065,522,000円	
歳入総額	26,862,856,237円	(予算収入率 99.3%)
歳出総額	25,575,341,363円	(予算執行率 94.5%)
差引	1,287,514,874円	となっている。

### 一般会計決算収支状況

(単位：千円・%)

区分 \ 年度	R2	R1	対前年度比
歳入総額	26,862,856	22,827,459	117.7
歳出総額	25,575,341	21,777,241	117.4
歳入歳出差引額	1,287,515	1,050,218	122.6
翌年度繰越財源	129,008	5,624	2,293.9
実質収支	<b>1,158,507</b>	<b>1,044,594</b>	110.9
単年度収支	<b>113,913</b>	69,106	164.8

本年度の実質収支は11億5,850万円となっており、前年度実質収支10億4,459万円を差し引いた単年度収支は1億1,391万円となっている。

### (2) 歳入

#### ア 決算の概況

歳入決算の状況を前年度と比較すると、次表のとおりである。

### 歳入決算前年度対比表

(単位：千円・%)

区分 \ 年度		R2	R1	増減	増減率
予算現額		<b>27,065,522</b>	22,732,016	4,333,506	19.1
調定額		<b>27,239,041</b>	23,166,634	4,072,407	17.6
収入済額	金額	<b>26,862,856</b>	22,827,459	<b>4,035,397</b>	17.7
	予算対比(収入率)	99.3	100.4	△ 1.1	△ 1.1
	調定対比(収納率)	98.6	98.5	0.1	0.1
不納欠損額		<b>24,514</b>	15,583	8,931	57.3
収入未済額		<b>351,671</b>	323,591	28,080	8.7

歳入の決算状況は、予算現額 270 億 6,552 万円に対し、収入済額は 268 億 6,285 万円で、予算に対する収入率は 99.3%となっており、前年度に対して 40 億 3,539 万円増加している。

なお、調定額 272 億 3,904 万円に対する収納率は 98.6%となっており、不納欠損額 2,451 万円、収入未済額 3 億 5,167 万円が生じている。

また、不納欠損額は市税、使用料及び手数料、諸収入であり、収入未済額は市税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、諸収入である。

## イ 自主財源及び依存財源の状況

財源別歳入決算額は、次表のとおりである。

### 自主・依存財源分類表

(単位：千円・%)

区分	R2		R1		対前年度比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減	増減率
自主財源	6,754,066	25.1	6,496,595	28.5	257,471	4.0
依存財源	20,108,790	74.9	16,330,864	71.5	3,777,926	23.1
合計	26,862,856	100.0	22,827,459	100.0	4,035,397	17.7

(注)1 「自主財源」とは、市税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入をいう。

2 「依存財源」とは、自主財源以外の地方交付税、国庫支出金等による収入をいう。

歳入決算に占める自主財源は67億5,406万円で、前年度に対して2億5,747万円（4.0%）増加しており、構成比は25.1%と前年度に対し3.4ポイント減少している。

また、依存財源は201億879万円で、前年度に対して37億7,792万円（23.1%）増加しており、構成比は74.9%と、前年度に対し3.4ポイント増加している。

## ウ 款別決算状況

歳入の款別決算状況は、次表のとおりである。

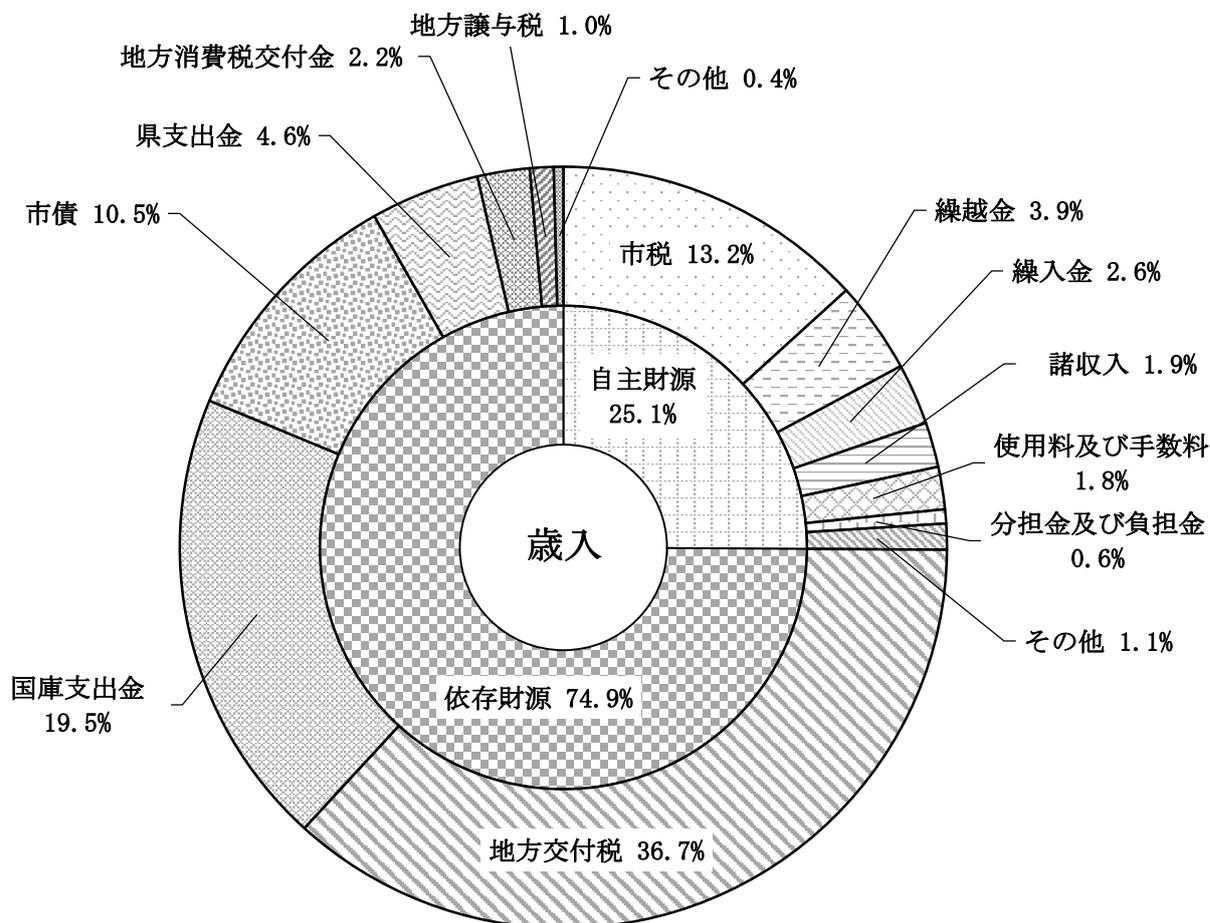
### 款別歳入決算総括表

(単位：千円・%)

年度 区分	R2					R1	対前年度比	
	予算現額	調定額	収入済額	歳入比率		収入済額	増減	増減率
				予算対比	構成比			
市 税	3,418,921	3,855,362	<b>3,537,367</b>	103.5	<b>13.2</b>	3,170,780	<b>366,587</b>	11.6
地方譲与税	251,200	273,428	273,428	108.8	1.0	251,686	21,742	8.6
利子割交付金	3,000	2,512	2,512	83.7	0.0	2,609	△ 97	△ 3.7
配当割交付金	8,000	12,574	12,574	157.2	0.0	10,744	1,830	17.0
株式等譲渡所得割交付金	5,000	11,014	11,014	220.3	0.0	6,566	4,448	67.7
法人事業税交付金	15,000	14,359	14,359	95.7	0.1	0	14,359	皆増
地方消費税交付金	530,000	592,144	592,144	111.7	2.2	483,823	108,321	22.4
ゴルフ場利用税交付金	25,000	25,173	25,173	100.7	0.1	41,989	△ 16,816	△ 40.0
環境性能割交付金	25,000	19,184	19,184	76.7	0.1	43,527	△ 24,343	△ 55.9
地方特例交付金	22,588	22,588	22,588	100.0	0.1	82,704	△ 60,116	△ 72.7
地方交付税	9,782,402	9,865,074	<b>9,865,074</b>	100.8	<b>36.7</b>	10,033,156	△ 168,082	△ 1.7
交通安全対策特別交付金	3,000	3,461	3,461	115.4	0.0	3,161	300	9.5
分担金及び負担金	163,104	169,931	168,922	103.6	0.6	199,975	△ 31,053	△ 15.5
使用料及び手数料	460,730	521,147	475,686	103.2	1.8	490,361	△ 14,675	△ 3.0
国庫支出金	5,034,083	5,229,405	<b>5,229,405</b>	103.9	<b>19.5</b>	1,610,409	<b>3,618,996</b>	224.7
県支出金	1,303,871	1,223,541	1,223,541	93.8	4.6	1,299,637	△ 76,095	△ 5.9
財産収入	179,925	198,381	198,211	110.2	0.7	172,019	26,191	15.2
寄附金	132,700	136,585	136,585	102.9	0.5	108,635	27,950	25.7
繰入金	964,366	686,098	686,098	71.1	2.6	479,450	206,648	43.1
繰越金	1,050,217	1,050,218	1,050,218	100.0	3.9	1,212,100	△ 161,882	△ 13.4
諸収入	421,254	512,530	500,980	118.9	1.9	663,274	△ 162,295	△ 24.5
市 債	3,266,161	2,814,332	2,814,332	86.2	10.5	2,460,853	<b>353,479</b>	14.4
合 計	27,065,522	27,239,041	26,862,856	99.3	100.0	22,827,459	<b>4,035,397</b>	<b>17.7</b>

当年度の歳入構成比率は次のとおりである。

### 歳入構成比率



収入済額は前年度に対して40億3,539万円の増額（前年度対比 17.7%）となっている。

これは、国庫支出金が36億1,899万円、市税が3億6,658万円及び市債が3億5,347万円増額したことなどによるものである。

款別収入済額では地方交付税が98億6,507万円で、全体の36.7%を占めており、次いで国庫支出金が52億2,940万円で全体の19.5%、市税が35億3,736万円で全体の13.2%となっている。

第1款 市税

収 納 状 況

(単位：円・%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	収納率
R2	3,418,921,000	3,855,362,486	3,537,367,415	24,062,064	293,933,007	103.5	91.8
R1	2,975,083,000	3,448,732,774	3,170,780,357	13,286,942	264,665,475	106.6	91.9
増減	443,838,000	406,629,712	366,587,058	10,775,122	29,267,532	△ 3.1	△ 0.2

税 目 別 収 入 未 済 額 状 況

(単位：円)

区分		年度		R2		R1		増 減	
		収入未済額	不納欠損額	収入未済額	不納欠損額	収入未済額	不納欠損額		
現年課税分	市 民 税	13,204,987	0	12,365,705	0	839,282	0		
	個 人	10,982,387	0	11,918,805	0	△ 936,418	0		
	法 人	2,222,600	0	446,900	0	1,775,700	0		
	固 定 資 産 税	76,641,327	0	46,681,298	0	29,960,029	0		
	固 定 資 産 税	76,641,327	0	46,681,298	0	29,960,029	0		
	国有資産等所在市町村交付金	0	0	0	0	0	0		
	軽 自 動 車 税	2,153,300	0	2,940,100	0	△ 786,800	0		
	市 た ば こ 税	0	0	0	0	0	0		
	入 湯 税	373,200	0	2,031,600	0	△ 1,658,400	0		
計	92,372,814	0	64,018,703	0	28,354,111	0			
滞納繰越分	市 民 税	23,067,820	3,305,012	23,818,339	2,230,218	△ 750,519	1,074,794		
	個 人	21,870,476	2,690,299	22,018,862	2,115,568	△ 148,386	574,731		
	法 人	1,197,344	614,713	1,799,477	114,650	△ 602,133	500,063		
	固 定 資 産 税	169,850,305	19,989,050	170,594,185	9,961,079	△ 743,880	10,027,971		
	固 定 資 産 税	169,850,305	19,989,050	170,594,185	9,961,079	△ 743,880	10,027,971		
	国有資産等所在市町村交付金	0	0	0	0	0	0		
	軽 自 動 車 税	6,610,468	768,002	6,234,248	1,095,645	376,220	△ 327,643		
	市 た ば こ 税	0	0	0	0	0	0		
	入 湯 税	2,031,600	0	0	0	2,031,600	0		
計	201,560,193	24,062,064	200,646,772	13,286,942	913,421	10,775,122			
合計	市 民 税	36,272,807	3,305,012	36,184,044	2,230,218	88,763	1,074,794		
	個 人	32,852,863	2,690,299	33,937,667	2,115,568	△ 1,084,804	574,731		
	法 人	3,419,944	614,713	2,246,377	114,650	1,173,567	500,063		
	固 定 資 産 税	246,491,632	19,989,050	217,275,483	9,961,079	29,216,149	10,027,971		
	固 定 資 産 税	246,491,632	19,989,050	217,275,483	9,961,079	29,216,149	10,027,971		
	国有資産等所在市町村交付金	0	0	0	0	0	0		
	軽 自 動 車 税	8,763,768	768,002	9,174,348	1,095,645	△ 410,580	△ 327,643		
	市 た ば こ 税	0	0	0	0	0	0		
	入 湯 税	2,404,800	0	2,031,600	0	373,200	0		
計	293,933,007	24,062,064	264,665,475	13,286,942	29,267,532	10,775,122			

予算現額34億1,892万円に対し収入済額は35億3,736万円で、収入率は103.5%となっており、調定額38億5,536万円に対する収納率は91.8%であり、前年度に対して収入済額は3億6,658万円増加している。

なお、本年度の収入未済額は2億9,393万円であり、前年度に対して2,926万円（11.1%）増加している。また、本年度の不納欠損額は2,406万円で、前年度から1,077万円増加しており、不納欠損額の83.1%は固定資産税である。

## 第2款 地方譲与税

(単位：円・%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	収納率
R2	251,200,000	273,428,000	273,428,000	0	0	108.8	100.0
R1	226,700,000	251,686,023	251,686,023	0	0	111.0	100.0
増減	24,500,000	21,741,977	21,741,977	0	0	△ 2.2	—

予算現額2億5,120万円に対して調定額及び収入済額は2億7,342万円で、前年度に対して、2,174万円増加している。

## 第3款 利子割交付金

(単位：円・%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	収納率
R2	3,000,000	2,512,000	2,512,000	0	0	83.7	100.0
R1	3,000,000	2,609,000	2,609,000	0	0	87.0	100.0
増減	0	△ 97,000	△ 97,000	0	0	△ 3.3	—

予算現額300万円に対して調定額及び収入済額は251万円で、前年度に対して9万円減少している。

## 第4款 配当割交付金

(単位：円・%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	収納率
R2	8,000,000	12,574,000	12,574,000	0	0	157.2	100.0
R1	8,000,000	10,744,000	10,744,000	0	0	134.3	100.0
増減	0	1,830,000	1,830,000	0	0	22.9	—

予算現額800万円に対して調定額及び収入済額は1,257万円で、前年度に対して183万円増加している。

#### 第5款 株式等譲渡所得割交付金

(単位：円・%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	収納率
R2	5,000,000	11,014,000	11,014,000	0	0	220.3	100.0
R1	5,000,000	6,566,000	6,566,000	0	0	131.3	100.0
増減	0	4,448,000	4,448,000	0	0	89.0	—

予算現額500万円に対して調定額及び収入済額は1,101万円で、前年度に対して444万円増加している。

#### 第6款 法人事業税交付金

(単位：円・%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	収納率
R2	15,000,000	14,359,000	14,359,000	0	0	95.7	100.0
R1	0	0	0	0	0	0.0	—
増減	15,000,000	14,359,000	14,359,000	0	0	95.7	皆増

予算現額1,500万円に対して調定額及び収入済額は1,435万円で、令和2年度に新設された。

#### 第7款 地方消費税交付金

(単位：円・%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	収納率
R2	530,000,000	592,144,000	592,144,000	0	0	111.7	100.0
R1	480,000,000	483,823,000	483,823,000	0	0	100.8	100.0
増減	50,000,000	108,321,000	108,321,000	0	0	10.9	—

予算現額5億3,000万円に対して調定額及び収入済額は5億9,214万円で、前年度に対して1億832万円増加している。

## 第8款 ゴルフ場利用税交付金

(単位：円・%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	収納率
R2	25,000,000	25,173,407	25,173,407	0	0	100.7	100.0
R1	38,000,000	41,989,121	41,989,121	0	0	110.5	100.0
増減	△ 13,000,000	△ 16,815,714	△ 16,815,714	0	0	△ 9.8	—

予算現額2,500万円に対して調定額及び収入済額は2,517万円で、前年度に対して1,681万円減少している。

## 第9款 環境性能割交付金

(単位：円・%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	収納率
R2	25,000,000	19,184,000	19,184,000	0	0	76.7	100.0
R1	45,000,000	43,527,198	43,527,198	0	0	96.7	100.0
増減	△ 20,000,000	△ 24,343,198	△ 24,343,198	0	0	△ 20.0	—

予算現額2,500万円に対して調定額及び収入済額は1,918万円で、前年度に対して2,434万円減少している。

なお、前年度は自動車取得税交付金であったが、制度改正により環境性能割交付金となった。

## 第10款 地方特例交付金

(単位：円・%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	収納率
R2	22,588,000	22,588,000	22,588,000	0	0	100.0	100.0
R1	34,308,000	82,704,000	82,704,000	0	0	241.1	100.0
増減	△ 11,720,000	△ 60,116,000	△ 60,116,000	0	0	△ 141.1	—

予算現額2,258万円に対して調定額及び収入済額は2,258万円で、前年度に対して6,011万円減少している。

## 第11款 地方交付税

(単位：円・%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	収納率
R2	<b>9,782,402,000</b>	<b>9,865,074,000</b>	<b>9,865,074,000</b>	0	0	100.8	100.0
R1	9,953,473,000	10,033,156,000	10,033,156,000	0	0	100.8	100.0
増減	△ 171,071,000	△ 168,082,000	<b>△ 168,082,000</b>	0	0	—	—

予算現額97億8,240万円に対して調定額及び収入済額は98億6,507万円で、前年度に対して1億6,808万円減少している。

## 第12款 交通安全対策特別交付金

(単位：円・%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	収納率
R2	<b>3,000,000</b>	<b>3,461,000</b>	<b>3,461,000</b>	0	0	115.4	100.0
R1	3,500,000	3,161,000	3,161,000	0	0	90.3	100.0
増減	△ 500,000	300,000	<b>300,000</b>	0	0	25.1	—

予算現額300万円に対して調定額及び収入済額は346万円で、前年度に対して30万円増加している。

## 第13款 分担金及び負担金

(単位：円・%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	収納率
R2	<b>163,104,000</b>	<b>169,930,788</b>	<b>168,921,857</b>	0	1,008,931	<b>103.6</b>	<b>99.4</b>
R1	199,647,000	201,382,596	199,974,768	0	1,407,828	100.2	99.3
増減	△ 36,543,000	△ 31,451,808	<b>△ 31,052,911</b>	0	△ 398,897	3.4	0.1

予算現額1億6,310万円に対して収入済額は1億6,892万円で、収入率は103.6%となっている。なお、調定額1億6,993万円に対する収納率は99.4%で、収入未済額100万円（災害復旧費分担金1万円と民生費負担金99万円）が生じており、前年度に対して収入済額は3,105万円減少している。

#### 第14款 使用料及び手数料

(単位：円・%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	収納率
R2	460,730,000	521,147,316	475,686,215	48,954	45,412,147	103.2	91.3
R1	469,328,000	536,432,588	490,360,954	0	46,071,634	104.5	91.4
増減	△ 8,598,000	△ 15,285,272	△ 14,674,739	48,954	△ 659,487	△ 1.3	△ 0.1

予算現額4億6,073万円に対して収入済額は4億7,568万円で、収入率は103.2%となっている。なお、調定額5億2,114万円に対する収納率は91.3%となっており、収入未済額4,541万円と不納欠損額4万円が生じている。収入未済額の主なものは、市営住宅使用料の滞納額4,302万円（内繰越分3,702万円）などで不納欠損額4万円は衛生手数料である。また、前年度に対して収入済額は1,467万円減少している。

#### 第15款 国庫支出金

(単位：円・%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	収納率
R2	5,034,083,000	5,229,405,314	5,229,405,314	0	0	103.9	100.0
R1	1,663,048,000	1,610,409,263	1,610,409,263	0	0	96.8	100.0
増減	3,371,035,000	3,618,996,051	3,618,996,051	0	0	7.1	—

予算現額50億3,408万円に対して調定額及び収入済額は52億2,940万円で、前年度に対して36億1,899万円増加している。

#### 第16款 県支出金

(単位：円・%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	収納率
R2	1,303,871,000	1,223,541,396	1,223,541,396	0	0	93.8	100.0
R1	1,319,373,000	1,299,636,674	1,299,636,674	0	0	98.5	100.0
増減	△ 15,502,000	△ 76,095,278	△ 76,095,278	0	0	△ 4.7	—

予算現額13億387万円に対して調定額及び収入済額は12億2,354万円で、前年度に対して7,609万円減少している。

## 第17款 財産収入

(単位：円・%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	収納率
R2	179,925,000	198,380,502	198,210,502	0	170,000	110.2	99.9
R1	166,686,000	172,257,449	172,019,449	0	238,000	103.2	99.9
増減	13,239,000	26,123,053	26,191,053	0	△ 68,000	7.0	0.0

予算現額1億7,992万円に対して収入済額は1億9,821万円であり、収入率は110.2%となっている。なお、調定額1億9,838万円に対する収納率は99.9%となっており、収入未済額17万円が生じている。収入未済額は、土地賃貸料である。また、前年度に対して収入済額は2,619万円増加している。

## 第18款 寄附金

(単位：円・%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	収納率
R2	132,700,000	136,584,783	136,584,783	0	0	102.9	100.0
R1	109,843,000	108,635,190	108,635,190	0	0	98.9	100.0
増減	22,857,000	27,949,593	27,949,593	0	0	4.0	—

予算現額1億3,270万円に対して調定額及び収入済額は1億3,658万円で、前年度に対して2,794万円増加している。

## 第19款 繰入金

(単位：円・%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	収納率
R2	964,366,000	686,097,750	686,097,750	0	0	71.1	100.0
R1	490,297,000	479,449,555	479,449,555	0	0	97.8	100.0
増減	474,069,000	206,648,195	206,648,195	0	0	△ 26.7	—

予算現額9億6,436万円に対して調定額及び収入済額は6億8,609万円で、前年度に対して2億664万円増加している。

## 第20款 繰越金

(単位：円・%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	収納率
R2	<b>1,050,217,000</b>	<b>1,050,217,960</b>	<b>1,050,217,960</b>	0	0	100.0	100.0
R1	1,212,100,000	1,212,100,426	1,212,100,426	0	0	100.0	100.0
増減	△161,883,000	△161,882,466	<b>△161,882,466</b>	0	0	0.0	—

予算現額10億5,021万円に対して調定額及び収入済額は10億5,021万円で、前年度に対して1億6,188万円減少している。

## 第21款 諸収入

(単位：円・%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	収納率
R2	<b>421,254,000</b>	<b>512,529,599</b>	<b>500,979,638</b>	<b>402,991</b>	11,146,970	<b>118.9</b>	<b>97.7</b>
R1	647,676,960	676,778,878	663,274,163	2,296,529	11,208,186	102.4	98.0
増減	△ 226,422,960	△ 164,249,279	<b>△ 162,294,525</b>	△ 1,893,538	△ 61,216	16.5	△ 0.3

予算現額4億2,125万円に対して収入済額は5億97万円で、収入率は118.9%となっており、調定額5億1,252万円に対する収納率は97.7%で、前年度に対して1億6,229万円減少している。

なお、収入未済額1,114万円（弁償金409万円、給食事業収入2万円、雑入703万円）と不納欠損額40万円（生活保護費返還金）が生じている。

## 第22款 市債

(単位：円・%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	収納率
R2	<b>3,266,161,000</b>	<b>2,814,332,000</b>	<b>2,814,332,000</b>	0	0	86.2	100.0
R1	2,681,953,000	2,460,853,000	2,460,853,000	0	0	91.8	100.0
増減	584,208,000	353,479,000	<b>353,479,000</b>	0	0	△ 5.6	—

予算現額32億6,616万円に対して調定額及び収入済額は28億1,433万円で、前年度に対して3億5,347万円増加している。

### (3) 歳出

#### ア 決算の概況

歳出決算の状況を前年度と比較すると、次のとおりである。

#### 一般会計歳出決算状況

(単位：円・%)

区分		年度	R2	R1	増減	増減率
予算現額			27,065,522,000	22,732,015,960	4,333,506,040	19.1
支出済額			25,575,341,363	21,777,241,181	3,798,100,182	17.4
翌年度繰越額	継続費通次繰越		0	0	0	—
	繰越明許費		525,773,000	117,325,000	408,448,000	348.1
	事故繰越		0	0	0	—
	計		525,773,000	117,325,000	408,448,000	348.1
不用額			964,407,637	837,449,779	126,957,858	15.2
予算対比(執行率)			94.5	95.8	△ 1.3	—

歳出の決算状況は、予算現額270億6,552万円に対して支出済額255億7,534万円で、前年度に対して37億9,810万円(17.4%)の増額となっている。

予算現額に対する執行率は94.5%であり、翌年度繰越額5億2,577万円を入れると96.4%となり、ほぼ適正に執行されている。

なお、翌年度繰越額は前年度に対して4億844万円増加しており、その内不用額は9億6,440万円で、前年度から1億2,695万円増加している。

イ 使途別決算状況

使 途 別 決 算 状 況

(単位：千円・%)

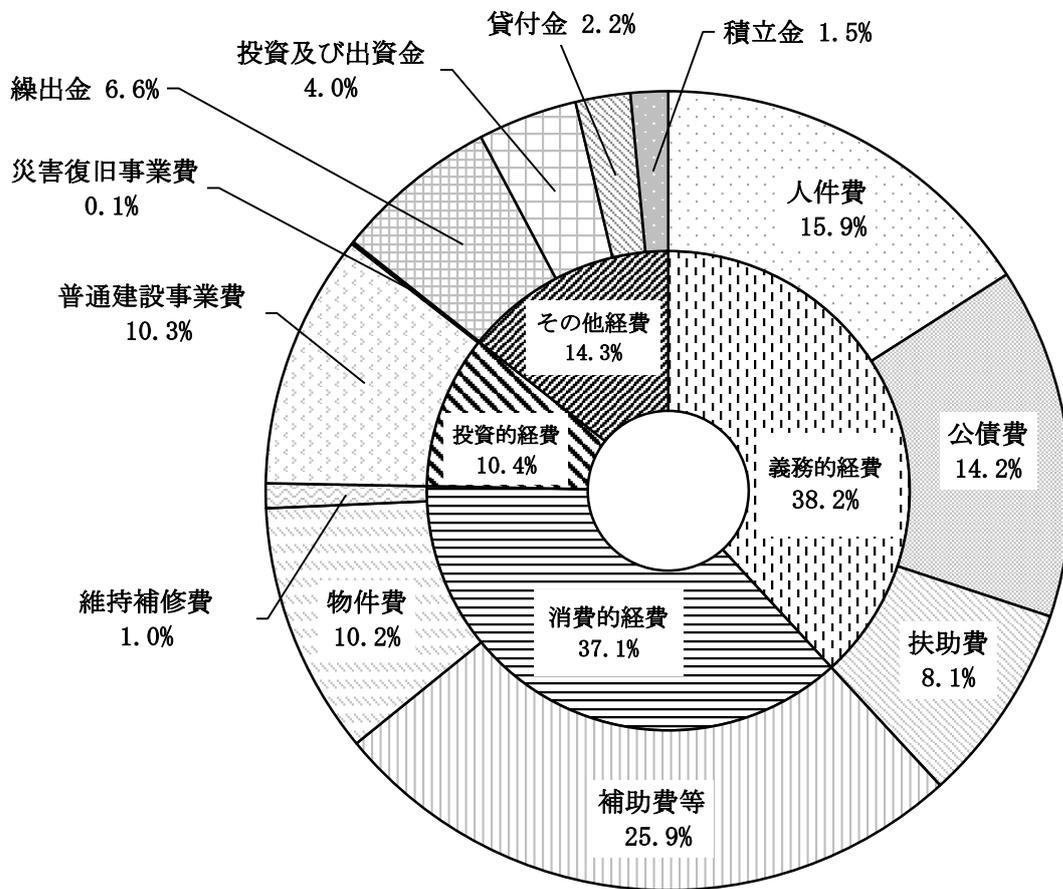
年度 性質別		R2		R1		対前年度比	
		決算額	構成比	決算額	構成比	増減	増減率
義務的経費	人件費	4,070,860	15.9	3,383,568	15.5	687,292	20.3
	扶助費	2,062,202	8.1	2,206,438	10.1	△ 144,236	△ 6.5
	公債費	3,635,107	14.2	3,508,709	16.1	126,398	3.6
	小計	9,768,169	38.2	9,098,715	41.8	669,454	7.4
消費的経費	物件費	2,607,506	10.2	2,839,445	13.0	△ 231,939	△ 8.2
	維持補修費	253,460	1.0	293,803	1.3	△ 40,343	△ 13.7
	補助費等	6,636,478	25.9	3,207,081	14.7	3,429,397	106.9
	小計	9,497,444	37.1	6,340,329	29.1	3,157,115	49.8
投資的経費	普通建設事業費	2,623,744	10.3	2,406,202	11.0	217,542	9.0
	災害復旧事業費	26,324	0.1	566,812	2.6	△ 540,488	△ 95.4
	小計	2,650,068	10.4	2,973,014	13.7	△ 322,946	△ 10.9
その他経費	積立金	388,521	1.5	663,986	3.0	△ 275,465	△ 41.5
	投資及び出資金	1,017,200	4.0	716,612	3.3	300,588	41.9
	貸付金	573,200	2.2	84,575	0.4	488,625	577.7
	繰出金	1,680,739	6.6	1,900,010	8.7	△ 219,271	△ 11.5
	小計	3,659,660	14.3	3,365,183	15.5	294,477	8.8
合計		25,575,341	100.0	21,777,241	100.0	3,798,100	17.4

歳出決算を使途別に分類すると、人件費は40億7,086万円で、歳出に占める割合は15.9%となっており、前年度から6億8,729万円(20.3%)増加しているが、これは会計年度任用職員制度導入により人件費が増加したものである。

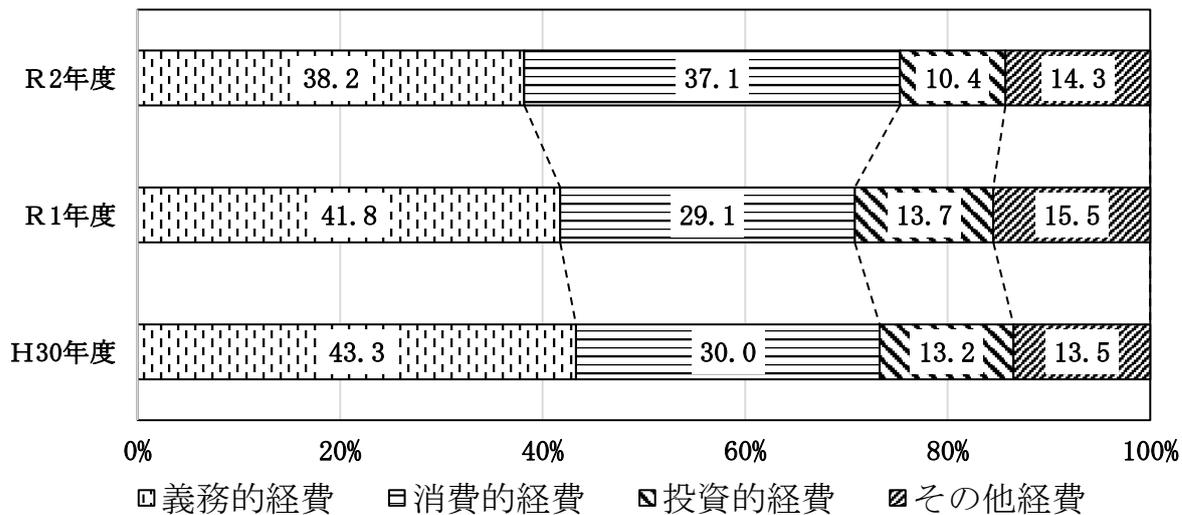
なお、普通建設事業費は26億2,374万円で前年度から2億1,754万円(9.0%)増加しているが、歳出に占める割合は10.3%となっており、前年度より0.7%下回っている。また、災害復旧事業費は2,632万円で、前年度から5億4,048万円(95.4%)減少している。

使途別決算の構成比は次のとおりである。

使途別決算の構成比率



使途別構成比率の年度推移



## ウ 款別決算状況

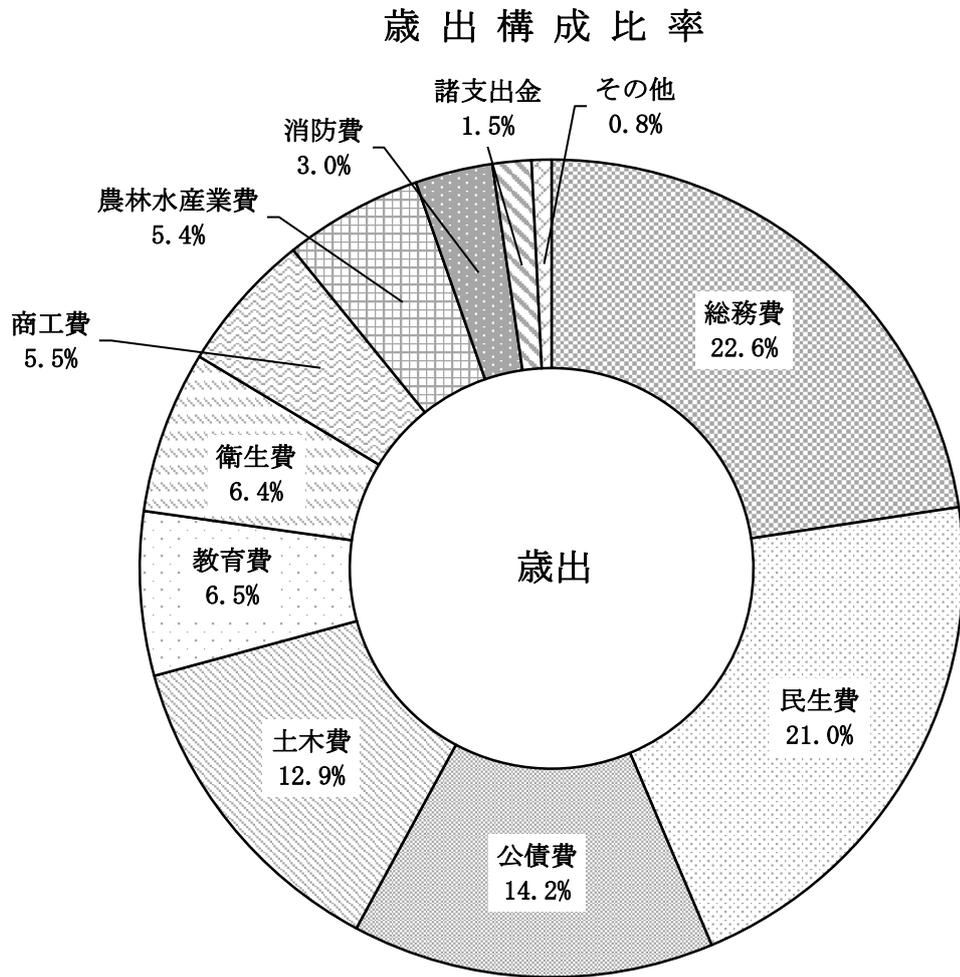
歳出の款別決算状況は、次のとおりである。

### 款別歳出決算総括表

(単位：円・%)

年度 区分	R2						R1	対前年度比	
	予算現額	支出済額	繰越額	不用額	執行率	構成比	支出済額	増減	増減率
議会費	184,515,000	173,140,293	0	11,374,707	93.8	0.7	172,842,048	298,245	0.2
総務費	6,119,000,000	<b>5,781,190,832</b>	135,555,000	202,254,168	94.5	<b>22.6</b>	2,235,540,252	3,545,650,580	158.6
民生費	5,583,920,000	<b>5,381,486,003</b>	0	202,433,997	96.4	<b>21.0</b>	5,063,820,026	317,665,977	6.3
衛生費	1,754,546,000	1,642,398,723	0	112,147,277	93.6	6.4	2,019,135,796	△ 376,737,073	△ 18.7
労働費	48,000	36,000	0	12,000	75.0	0.0	12,000	24,000	200.0
農林水産業費	1,591,959,000	1,393,423,588	147,430,000	51,105,412	87.5	5.4	1,568,740,719	△ 175,317,131	△ 11.2
商工費	1,525,189,000	1,417,045,343	5,000,000	103,143,657	92.9	5.5	562,650,287	854,395,056	151.9
土木費	3,609,673,000	3,301,020,802	212,498,000	96,154,198	91.4	12.9	2,967,977,164	333,043,638	11.2
消防費	812,999,000	777,814,139	0	35,184,861	95.7	3.0	789,079,202	△ 11,265,063	△ 1.4
教育費	1,766,380,000	1,657,531,147	16,380,000	92,468,853	93.8	6.5	1,656,550,361	980,786	0.1
災害復旧費	50,970,000	25,697,000	8,910,000	16,363,000	50.4	0.1	566,830,085	△ 541,133,085	△ 95.5
公債費	3,641,018,000	<b>3,635,132,351</b>	0	5,885,649	99.8	<b>14.2</b>	3,509,324,268	125,808,083	3.6
諸支出金	389,533,000	389,425,142	0	107,858	100.0	1.5	664,738,973	△ 275,313,831	△ 41.4
予備費	35,772,000	0	0	35,772,000	0.0	—	0	0	—
合計	27,065,522,000	25,575,341,363	525,773,000	964,407,637	94.5	100.0	21,777,241,181	<b>3,798,100,182</b>	<b>17.4</b>

当年度の歳出構成比率は次のとおりである。



款別支出済額は、総務費が57億8,119万円（構成比22.6%）で最も多く、次いで民生費53億8,148万円（構成比21.0%）、公債費36億3,513万円（構成比14.2%）となっている。

支出済額は、前年度から37億9,810万円（17.4%）増加しているが、これは災害復旧費、衛生費、諸支出金などが減額となったものの、総務費、商工費、土木費などが増額となったものである。

## 第1款 議会費

(単位：円・%)

項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	前年度決算額	増減	増減率
議会費	184,515,000	173,140,293	0	11,374,707	93.8	172,842,048	298,245	0.2

支出済額は1億7,314万円で、前年度から29万円増加している。なお、予算現額1億8,451万円に対する執行率は93.8%である。

## 第2款 総務費

(単位：円・%)

項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	前年度決算額	増減	増減率
総務管理費	5,745,194,000	5,427,126,539	135,555,000	182,512,461	94.5	1,915,474,713	3,511,651,826	183.3
徴税費	187,355,000	181,698,661	0	5,656,339	97.0	192,055,282	△ 10,356,621	△ 5.4
戸籍住民基本台帳費	105,988,000	96,836,448	0	9,151,552	91.4	76,505,414	20,331,034	26.6
選挙費	42,727,000	40,029,355	0	2,697,645	93.7	20,349,205	19,680,150	96.7
統計調査費	15,601,000	14,583,305	0	1,017,695	93.5	8,972,133	5,611,172	62.5
監査委員費	22,135,000	20,916,524	0	1,218,476	94.5	22,183,505	△ 1,266,981	△ 5.7
合計	6,119,000,000	5,781,190,832	135,555,000	202,254,168	94.5	2,235,540,252	3,545,650,580	158.6

支出済額は57億8,119万円で、前年度から35億4,565万円増加している。なお、予算現額61億1,900万円に対する執行率は94.5%であるが、翌年度繰越額を含めると96.7%である。

## 第3款 民生費

(単位：円・%)

項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	前年度決算額	増減	増減率
社会福祉費	3,293,365,000	3,197,018,130	0	96,346,870	97.1	3,168,846,969	28,171,161	0.9
児童福祉費	1,971,190,000	1,933,683,277	0	37,506,723	98.1	1,612,880,405	320,802,872	19.9
生活保護費	317,649,000	249,979,685	0	67,669,315	78.7	280,821,190	△ 30,841,505	△ 11.0
国民年金事務取扱費	716,000	604,911	0	111,089	84.5	671,462	△ 66,551	△ 9.9
災害救助費	1,000,000	200,000	0	800,000	20.0	600,000	△ 400,000	△ 66.7
合計	5,583,920,000	5,381,486,003	0	202,433,997	96.4	5,063,820,026	317,665,977	6.3

支出済額は53億8,148万円で、前年度から3億1,766万円増加している。なお、予算現額55億

8,392万円に対する執行率は96.4%である。

#### 第4款 衛生費

(単位：円・%)

項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	前年度決算額	増減	増減率
保健衛生費	879,691,000	799,347,949	0	80,343,051	90.9	713,848,476	85,499,473	12.0
清掃費	598,073,000	579,559,957	0	18,513,043	96.9	1,056,807,320	△ 477,247,363	△ 45.2
水道費	276,782,000	263,490,817	0	13,291,183	95.2	248,480,000	15,010,817	6.0
合計	<b>1,754,546,000</b>	<b>1,642,398,723</b>	0	112,147,277	<b>93.6</b>	2,019,135,796	<b>△ 376,737,073</b>	<b>△ 18.7</b>

支出済額は16億4,239万円で、前年度から3億7,673万円減少している。なお、予算現額17億5,454万円に対する執行率は93.6%である。

#### 第5款 労働費

(単位：円・%)

項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	前年度決算額	増減	増減率
労働諸費	<b>48,000</b>	<b>36,000</b>	0	12,000	<b>75.0</b>	12,000	<b>24,000</b>	200.0

支出済額は3万6千円で、前年度から2万4千円増加している。なお、予算現額4万8千円に対する執行率は75.0%である。

#### 第6款 農林水産業費

(単位：円・%)

項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	前年度決算額	増減	増減率
農業費	1,097,784,000	971,288,080	93,040,000	33,455,920	88.5	1,072,258,760	△ 100,970,680	△ 9.4
林業費	494,175,000	422,135,508	54,390,000	17,649,492	85.4	496,481,959	△ 74,346,451	△ 15.0
合計	<b>1,591,959,000</b>	<b>1,393,423,588</b>	147,430,000	51,105,412	<b>87.5</b>	1,568,740,719	<b>△ 175,317,131</b>	<b>△ 11.2</b>

支出済額は13億9,342万円で、前年度から1億7,531万円減少している。なお、予算現額15億9,195万円に対する執行率は87.5%であるが、翌年度繰越額を含めると96.8%である。

## 第7款 商工費

(単位：円・%)

項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	前年度決算額	増減	増減率
商工費	1,525,189,000	1,417,045,343	5,000,000	103,143,657	92.9	562,650,287	854,395,056	151.9

支出済額は14億1,704万円で、前年度から8億5,439万円増加している。なお、予算現額15億2,518万円に対する執行率は92.9%であるが、翌年度繰越額を含めると93.2%である。

## 第8款 土木費

(単位：円・%)

項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	前年度決算額	増減	増減率
土木管理費	253,735,000	246,584,729	0	7,150,271	97.2	212,804,921	33,779,808	15.9
道路橋梁費	1,117,849,000	1,007,847,209	52,328,000	57,673,791	90.2	866,724,930	141,122,279	16.3
河川費	284,300,000	113,691,516	160,170,000	10,438,484	40.0	38,352,067	75,339,449	196.4
都市計画費	83,483,000	75,586,923	0	7,896,077	90.5	75,609,398	△ 22,475	△ 0.0
下水道費	1,782,775,000	1,782,775,000	0	0	100.0	1,679,804,000	102,971,000	6.1
住宅費	87,531,000	74,535,425	0	12,995,575	85.2	94,681,848	△ 20,146,423	△ 21.3
合計	3,609,673,000	3,301,020,802	212,498,000	96,154,198	91.4	2,967,977,164	333,043,638	11.2

支出済額は33億102万円で、前年度から3億3,304万円増加している。なお、予算現額36億967万円に対する執行率は91.4%であるが、翌年度繰越額を含めると97.3%である。

## 第9款 消防費

(単位：円・%)

項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	前年度決算額	増減	増減率
消防費	812,999,000	777,814,139	0	35,184,861	95.7	789,079,202	△ 11,265,063	△ 1.4

支出済額は7億7,781万円で、前年度から1,126万円減少している。なお、予算現額8億1,299万円に対する執行率は95.7%である。

## 第10款 教育費

(単位：円・%)

項	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度 決算額	増 減	増減率
教育総務費	231,161,000	227,037,394	0	4,123,606	98.2	250,968,864	△ 23,931,470	△ 9.5
小学校費	402,129,000	378,788,381	0	23,340,619	94.2	326,202,475	52,585,906	16.1
中学校費	224,553,000	213,319,804	0	11,233,196	95.0	125,893,394	87,426,410	69.4
幼稚園費	101,286,000	97,171,410	0	4,114,590	95.9	120,785,344	△ 23,613,934	△ 19.6
社会教育費	203,994,000	167,878,476	16,380,000	19,735,524	82.3	168,171,022	△ 292,546	△ 0.2
保健体育費	603,257,000	573,335,682	0	29,921,318	95.0	664,529,262	△ 91,193,580	△ 13.7
合計	<b>1,766,380,000</b>	<b>1,657,531,147</b>	16,380,000	92,468,853	<b>93.8</b>	1,656,550,361	<b>980,786</b>	0.1

支出済額は16億5,753万円で、前年度から98万円増加している。なお、予算現額17億6,638万円に対する執行率は93.8%であるが、翌年度繰越額を含めると94.8%である。

## 第11款 災害復旧費

(単位：円・%)

項	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度 決算額	増 減	増減率
農林水産業施設災害復旧費	34,200,000	22,012,000	8,910,000	3,278,000	64.4	196,117,867	△ 174,105,867	△ 88.8
公共土木施設災害復旧費	16,770,000	3,685,000	0	13,085,000	22.0	370,712,218	△ 367,027,218	△ 99.0
合計	<b>50,970,000</b>	<b>25,697,000</b>	8,910,000	16,363,000	<b>50.4</b>	566,830,085	△ <b>541,133,085</b>	△ 95.5

支出済額は2,569万円で、前年度から5億4,113万円減少している。なお、予算現額5,097万円に対する執行率は50.4%であるが、翌年度繰越額を含めると67.9%である。

## 第12款 公債費

(単位：円・%)

項	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度 決算額	増 減	増減率
公債費	<b>3,641,018,000</b>	<b>3,635,132,351</b>	0	5,885,649	<b>99.8</b>	3,509,324,268	<b>125,808,083</b>	3.6

支出済額は36億3,513万円で、前年度から1億2,580万円増加している。なお、予算現額36億4,101万円に対する執行率は99.8%である。

### 第13款 諸支出金

(単位：円・%)

項	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度 決算額	増減	増減率
基金費	389,533,000	389,425,142	0	107,858	100.0	664,738,973	△ 275,313,831	△ 41.4

支出済額は3億8,942万円で、前年度から2億7,531万円減少している。なお、予算現額3億8,953万円に対する執行率は100.0%である。

### 第14款 予備費

(単位：円・%)

項	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度 決算額	増減	増減率
予備費	35,772,000	0	0	35,772,000	—	0	0	—

支出済額は今年度、前年度ともに0円である。なお、予備費は当初予算3,000万円であったが、補正予算で7,094万円が追加となり、6,517万円が充用され、差額の3,577万円が不用額となった。

### 3 特別会計

#### (1) 決算概要

令和2年度特別会計の決算の状況は、

予算現額	8,750,654,000円
歳入総額	8,609,500,476円（予算収入率 98.4%）
歳出総額	8,394,979,327円（予算執行率 95.9%）
差引	214,521,149円となっている。

#### ア 会計別決算状況

各会計別の歳入歳出決算状況は、次表のとおりである。

#### 特別会計決算総括表

(単位：円・%)

会計区分	予算現額	歳入		歳出		歳入歳出差引額
		決算額	予算対比	決算額	予算対比	
国民健康保険(事業勘定)	3,318,971,000	3,223,288,487	97.1	3,116,069,509	93.9	107,218,978
国民健康保険(直営診療施設勘定)	108,502,000	109,782,196	101.2	101,521,032	93.6	8,261,164
介護保険(保険事業勘定)	4,447,295,000	4,414,939,499	99.3	4,331,762,109	97.4	83,177,390
介護保険(介護サービス事業勘定)	19,800,000	18,135,581	91.6	17,847,601	90.1	287,980
住宅新築資金等貸付事業	19,641,000	23,417,594	119.2	18,971,934	96.6	4,445,660
公園墓地事業	1,456,000	1,455,290	100.0	1,254,619	86.2	200,671
都市と農村の交流施設	5,589,000	4,743,821	84.9	4,743,821	84.9	0
老人保健施設事業	298,844,000	289,899,287	97.0	288,057,870	96.4	1,841,417
老人福祉施設事業	74,080,000	74,982,151	101.2	72,356,425	97.7	2,625,726
矢田茂・原田政次郎・福田五男奨学基金	9,476,000	9,551,758	100.8	3,641,995	38.4	5,909,763
後期高齢者医療	447,000,000	439,304,812	98.3	438,752,412	98.2	552,400
合計	8,750,654,000	8,609,500,476	98.4	8,394,979,327	95.9	214,521,149

## イ 会計別決算収支状況

各会計別の決算収支の状況は、次表のとおりである。

### 特別会計決算収支状況

(単位：円)

会 計 別	歳入歳出差引額 (形式収支)	翌年度に繰り 超すべき財源	実質収支	前 年 度 実質収支	単年度収支
国民健康保険(事業勘定)	107,218,978	0	107,218,978	54,924,685	52,294,293
国民健康保険(直営診療施設勘定)	8,261,164	0	8,261,164	4,586,803	3,674,361
介護保険(保険事業勘定)	83,177,390	0	83,177,390	50,091,752	33,085,638
介護保険(介護サービス事業勘定)	287,980	0	287,980	72,111	215,869
住宅新築資金等貸付事業	4,445,660	0	4,445,660	11,752,635	△ 7,306,975
公 園 墓 地 事 業	200,671	0	200,671	183,196	17,475
都市と農村の交流施設	0	0	0	359,445	△ 359,445
老人保健施設事業	1,841,417	0	1,841,417	11,845,692	△ 10,004,275
老人福祉施設事業	2,625,726	0	2,625,726	0	2,625,726
矢田茂・原田政次郎・福田五男奨学基金	5,909,763	0	5,909,763	1,453,191	4,456,572
後期高齢者医療	552,400	0	552,400	959,321	△ 406,921
合 計	214,521,149	0	<b>214,521,149</b>	136,228,831	<b>78,292,318</b>

本年度の特別会計全体の実質収支は2億1,452万円となっているが、前年度実質収支を差し引いた単年度収支は7,829万円となっている。

## (2) 各会計の概要

### ア 美作市国民健康保険特別会計

#### ① 事業勘定

歳入及び歳出の決算状況は、次表のとおりである。

《歳入》

(単位：円・%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	歳入比率	
						予算対比	構成比
国民健康保険税	451,590,000	615,631,838	503,812,353	5,798,844	106,020,641	111.6	15.6
使用料及び手数料	200,000	297,502	297,502	0	0	148.8	0.0
国庫支出金	862,000	2,225,000	2,225,000	0	0	258.1	0.1
県支出金	2,534,367,000	2,377,358,318	2,377,358,318	0	0	93.8	73.8
財産収入	5,903,000	5,903,449	5,903,449	0	0	100.0	0.2
繰入金	259,337,000	259,337,000	259,337,000	0	0	100.0	8.0
繰越金	54,924,000	54,924,685	54,924,685	0	0	100.0	1.7
諸収入	11,788,000	22,481,399	19,430,180	0	3,051,219	164.8	0.6
合 計	<b>3,318,971,000</b>	3,338,159,191	<b>3,223,288,487</b>	<b>5,798,844</b>	<b>109,071,860</b>	<b>97.1</b>	100.0

《歳出》

(単位：円・%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	歳出比率	
					予算対比	構成比
総務費	53,157,000	48,179,698	0	4,977,302	90.6	1.5
保険給付費	2,495,738,000	2,321,391,295	0	174,346,705	93.0	74.5
保健事業費	54,259,000	37,698,810	0	16,560,190	69.5	1.2
基金積立金	42,483,000	42,482,449	0	551	100.0	1.4
諸支出金	27,625,000	25,609,913	0	2,015,087	92.7	0.8
国民健康保険事業納付金	640,709,000	640,707,344	0	1,656	100.0	20.6
予備費	5,000,000	0	0	5,000,000	—	—
合 計	<b>3,318,971,000</b>	<b>3,116,069,509</b>	0	202,901,491	<b>93.9</b>	100.0

歳入歳出予算現額は33億1,897万円で、これに対する収入済額は32億2,328万円(予算対比97.1%)、支出済額は31億1,606万円(予算対比93.9%)で、歳入歳出差引額は1億721万円となっている。

なお、歳入においては不納欠損額579万円、収入未済額1億907万円が生じているが、これは、国民健康保険税と諸収入によるものである。

② 直営診療施設勘定

歳入及び歳出の決算状況は、次表のとおりである。

《歳入》

(単位：円・%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	歳入比率	
						予算対比	構成比
診 療 収 入	41,650,000	42,901,783	42,901,783	0	0	103.0	39.1
使用料及び手数料	62,000	71,500	71,500	0	0	115.3	0.1
財 産 収 入	1,603,000	1,603,968	1,603,968	0	0	100.1	1.5
繰 入 金	58,804,000	58,786,000	58,786,000	0	0	100.0	53.5
繰 越 金	4,586,000	4,586,803	4,586,803	0	0	100.0	4.2
諸 収 入	397,000	432,142	432,142	0	0	108.9	0.4
県 支 出 金	1,400,000	1,400,000	1,400,000	0	0	100.0	1.3
合 計	<b>108,502,000</b>	109,782,196	<b>109,782,196</b>	0	0	<b>101.2</b>	100.0

《歳出》

(単位：円・%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	歳出比率	
					予算対比	構成比
総 務 費	54,256,000	50,453,549	0	3,802,451	93.0	49.7
医 業 費	21,989,000	19,838,205	0	2,150,795	90.2	19.5
公 債 費	29,653,000	29,625,310	0	27,690	99.9	29.2
諸 支 出 金	1,604,000	1,603,968	0	32	100.0	1.6
予 備 費	1,000,000	0	0	1,000,000	—	—
合 計	<b>108,502,000</b>	<b>101,521,032</b>	0	6,980,968	<b>93.6</b>	100.0

歳入歳出予算現額は1億850万円で、これに対する収入済額は1億978万円（予算対比101.2%）、支出済額は1億152万円（予算対比93.6%）で、歳入歳出差引額は826万円となっている。

## イ 美作市介護保険特別会計

### ① 保険事業勘定

歳入及び歳出の決算状況は、次表のとおりである。

《歳入》

(単位：円・%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	歳入比率	
						予算対比	構成比
保 険 料	712,000,000	736,580,510	723,586,435	3,449,260	9,544,815	101.6	16.4
分担金及び負担金	1,740,000	1,647,000	1,647,000	0	0	94.7	0.0
使用料及び手数料	100,000	81,360	81,360	0	0	81.4	0.0
国 庫 支 出 金	1,133,571,000	1,139,898,156	1,139,898,156	0	0	100.6	25.8
支 払 基 金 交 付 金	1,135,121,000	1,112,507,080	1,112,507,080	0	0	98.0	25.2
県 支 出 金	634,180,000	628,698,222	628,698,222	0	0	99.1	14.2
財 産 収 入	2,390,000	2,390,203	2,390,203	0	0	100.0	0.1
繰 入 金	766,522,000	743,376,000	743,376,000	0	0	97.0	16.8
繰 越 金	50,091,000	50,091,752	50,091,752	0	0	100.0	1.1
諸 収 入	11,580,000	12,663,291	12,663,291	0	0	109.4	0.3
合 計	<b>4,447,295,000</b>	4,427,933,574	<b>4,414,939,499</b>	<b>3,449,260</b>	<b>9,544,815</b>	<b>99.3</b>	100.0

《歳出》

(単位：円・%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	歳出比率	
					予算対比	構成比
総 務 費	128,340,000	122,262,035	0	6,077,965	95.3	2.8
保 険 給 付 費	4,092,835,000	4,008,568,706	0	84,266,294	97.9	92.5
地 域 支 援 事 業 費	210,471,000	193,857,259	0	16,613,741	92.1	4.5
基 金 積 立 金	2,391,000	2,390,203	0	797	100.0	0.1
諸 支 出 金	7,258,000	4,683,906	0	2,574,094	64.5	0.1
予 備 費	6,000,000	0	0	6,000,000	—	—
合 計	<b>4,447,295,000</b>	<b>4,331,762,109</b>	0	115,532,891	<b>97.4</b>	100.0

歳入歳出予算現額は44億4,729万円で、これに対する収入済額は44億1,493万円（予算対比99.3%）、支出済額は43億3,176万円（予算対比97.4%）で、歳入歳出差引額は8,317万円となっている。また、歳入においては不納欠損額344万円、収入未済額954万円が生じている。

② 介護サービス事業勘定

歳入及び歳出の決算状況は、次表のとおりである。

《歳入》

(単位：円・%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	歳入比率	
						予算対比	構成比
サービス収入	17,384,000	18,063,470	18,063,470	0	0	103.9	99.6
繰入金	2,334,000	0	0	0	0	—	—
繰越金	72,000	72,111	72,111	0	0	100.2	0.4
諸収入	10,000	0	0	0	0	—	—
合 計	<b>19,800,000</b>	18,135,581	<b>18,135,581</b>	0	0	<b>91.6</b>	100.0

《歳出》

(単位：円・%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	歳出比率	
					予算対比	構成比
サービス事業費	19,790,000	17,847,601	0	1,942,399	90.2	100.0
予備費	10,000	0	0	10,000	—	—
合 計	<b>19,800,000</b>	<b>17,847,601</b>	0	1,952,399	<b>90.1</b>	100.0

歳入歳出予算現額は1,980万円で、これに対する収入済額は1,813万円(予算対比91.6%)、支出済額は1,784万円(予算対比90.1%)で、歳入歳出差引額は28万円となっている。

ウ 美作市住宅新築資金等貸付事業特別会計

歳入及び歳出の決算状況は、次表のとおりである。

《歳入》

(単位：円・%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	歳入比率	
						予算対比	構成比
県支出金	1,056,000	1,056,000	1,056,000	0	0	100.0	4.5
財産収入	710,000	710,287	710,287	0	0	100.0	3.0
繰越金	11,752,000	11,752,635	11,752,635	0	0	100.0	50.2
諸収入	6,123,000	383,644,357	9,898,672	0	373,745,685	161.7	42.3
合 計	<b>19,641,000</b>	397,163,279	<b>23,417,594</b>	0	<b>373,745,685</b>	<b>119.2</b>	100.0

《歳出》

(単位：円・%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額	歳出比率	
					予算対比	構成比
総 務 費	17,487,000	17,119,042	0	367,958	97.9	90.2
公 債 費	1,854,000	1,852,892	0	1,108	99.9	9.8
予 備 費	300,000	0	0	300,000	—	—
合 計	<b>19,641,000</b>	<b>18,971,934</b>	0	669,066	<b>96.6</b>	100.0

歳入歳出予算現額は1,964万円で、これに対する収入済額は2,341万円（予算対比119.2%）、支出済額は1,897万円（予算対比96.6%）で、歳入歳出差引額は444万円となっている。

なお、歳入においては、収入未済額3億7,374万円が生じているが、これは、住宅新築資金等貸付金元利収入の未収によるものである。

エ 美作市公園墓地事業特別会計

歳入及び歳出の決算状況は、次表のとおりである。

《歳入》

(単位：円・%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	歳入比率	
						予算対比	構成比
財 産 収 入	517,000	517,791	517,791	0	0	100.2	35.6
繰 越 金	183,000	183,196	183,196	0	0	100.1	12.6
繰 入 金	754,000	754,000	754,000	0	0	100.0	51.8
諸 収 入	2,000	303	303	0	0	15.2	0.0
合 計	<b>1,456,000</b>	1,455,290	<b>1,455,290</b>	0	0	<b>100.0</b>	100.0

《歳出》

(単位：円・%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額	歳出比率	
					予算対比	構成比
管 理 費	938,000	736,828	0	201,172	78.6	58.7
諸 支 出 金	518,000	517,791	0	209	100.0	41.3
合 計	<b>1,456,000</b>	<b>1,254,619</b>	0	201,381	<b>86.2</b>	100.0

歳入歳出予算現額は145万円で、これに対する収入済額は145万円（予算対比100.0%）、支出済額は125万円（予算対比86.2%）で、歳入歳出差引額は20万円となっている。

## オ 美作市都市と農村の交流施設特別会計

歳入及び歳出の決算状況は、次表のとおりである。

《歳入》

(単位：円・%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	歳入比率	
						予算対比	構成比
使用料及び手数料	1,840,000	1,827,688	1,827,688	0	0	99.3	38.5
繰越金	0	359,445	359,445	0	0	—	7.6
諸収入	2,130,000	1,890,354	1,890,354	0	0	88.7	39.8
繰入金	1,619,000	666,334	666,334	0	0	41.2	14.0
合 計	<b>5,589,000</b>	4,743,821	<b>4,743,821</b>	0	0	<b>84.9</b>	100.0

《歳出》

(単位：円・%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	歳出比率	
					予算対比	構成比
施設管理費	5,589,000	4,743,821	0	845,179	84.9	100.0
合 計	<b>5,589,000</b>	<b>4,743,821</b>	0	845,179	<b>84.9</b>	100.0

歳入歳出予算現額は558万円で、これに対する収入済額は474万円（予算対比84.9%）、支出済額は474万円（予算対比84.9%）で、歳入歳出差引額は0円となっている。

## カ 美作市老人保健施設事業特別会計

歳入及び歳出の決算状況は、次表のとおりである。

《歳入》

(単位：円・%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	歳入比率	
						予算対比	構成比
介護保険収入	205,412,000	205,439,342	205,439,342	0	0	100.0	70.9
使用料及び手数料	50,153,000	50,925,511	50,815,661	0	109,850	101.3	17.5
繰入金	16,514,000	7,428,000	7,428,000	0	0	45.0	2.6
繰越金	11,845,000	11,845,692	11,845,692	0	0	100.0	4.1
諸収入	1,451,000	1,501,592	1,501,592	0	0	103.5	0.5
市債	7,400,000	6,800,000	6,800,000	0	0	91.9	2.3
県支出金	6,069,000	6,069,000	6,069,000	0	0	100.0	2.1
合 計	<b>298,844,000</b>	290,009,137	<b>289,899,287</b>	0	<b>109,850</b>	<b>97.0</b>	100.0

《歳出》

(単位：円・%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額	歳出比率	
					予算対比	構成比
総 務 費	225,464,000	218,928,505	0	6,535,495	97.1	76.0
医 業 費	26,651,000	24,360,706	0	2,290,294	91.4	8.5
指定居宅介護支援事業費	13,415,000	12,461,380	0	953,620	92.9	4.3
公 債 費	32,314,000	32,307,279	0	6,721	100.0	11.2
予 備 費	1,000,000	0	0	1,000,000	—	—
合 計	<b>298,844,000</b>	<b>288,057,870</b>	0	10,786,130	<b>96.4</b>	100.0

歳入歳出予算現額は2億9,884万円で、これに対する収入済額は2億8,989万円(予算対比97.0%)、支出済額は2億8,805万円(予算対比96.4%)で、歳入歳出差引額は184万円となっている。

なお、歳入においては収入未済額10万円が生じているが、これは、使用料の未収によるものである。

キ 美作市老人福祉施設事業特別会計

歳入及び歳出の決算状況は、次表のとおりである。

《歳入》

(単位：円・%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	歳入比率	
						予算対比	構成比
分担金及び負担金	881,000	691,256	691,256	0	0	78.5	0.9
財 産 収 入	237,000	234,195	234,195	0	0	98.8	0.3
繰 入 金	4,769,000	3,737,032	3,737,032	0	0	78.4	5.0
諸 収 入	68,193,000	70,319,668	70,319,668	0	0	103.1	93.8
合 計	<b>74,080,000</b>	74,982,151	<b>74,982,151</b>	0	0	<b>101.2</b>	100.0

《歳出》

(単位：円・%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額	歳出比率	
					予算対比	構成比
総 務 費	3,023,000	2,874,215	0	148,785	95.1	4.0
民 生 費	2,627,000	1,554,073	0	1,072,927	59.2	2.1
公 債 費	7,653,000	7,652,112	0	888	100.0	10.6
諸 支 出 金	60,277,000	60,276,025	0	975	100.0	83.3
予 備 費	500,000	0	0	500,000	—	—
合 計	<b>74,080,000</b>	<b>72,356,425</b>	0	1,723,575	<b>97.7</b>	100.0

歳入歳出予算現額は 7,408 万円で、これに対する収入済額は 7,498 万円（予算対比 101.2%）、支出済額は 7,235 万円（予算対比 97.7%）で、歳入歳出差引額は 262 万円となっている。

#### ク 矢田茂・原田政次郎・福田五男奨学基金特別会計

歳入及び歳出の決算状況は、次表のとおりである。

《歳入》

(単位：円・%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	歳入比率	
						予算対比	構成比
財 産 収 入	994,000	994,522	994,522	0	0	100.1	10.4
繰 越 金	1,453,000	1,453,191	1,453,191	0	0	100.0	15.2
諸 収 入	7,029,000	9,442,045	7,104,045	0	2,338,000	101.1	74.4
合 計	<b>9,476,000</b>	11,889,758	<b>9,551,758</b>	0	<b>2,338,000</b>	<b>100.8</b>	100.0

《歳出》

(単位：円・%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	歳出比率	
					予算対比	構成比
教 育 費	3,642,000	3,641,995	0	5	100.0	100.0
予 備 費	5,834,000	0	0	5,834,000	—	—
合 計	<b>9,476,000</b>	<b>3,641,995</b>	0	5,834,005	<b>38.4</b>	100.0

歳入歳出予算現額は 947 万円で、これに対する収入済額は 955 万円（予算対比 100.8%）、支出済額は 364 万円（予算対比 38.4%）で、歳入歳出差引額は 590 万円となっている。

なお、歳入においては収入未済額 233 万円が生じているが、これは、貸付金元利収入の未収によるものである。

## ケ 美作市後期高齢者医療特別会計

歳入及び歳出の決算状況は、次表のとおりである。

《歳入》

(単位：円・%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	歳入比率	
						予算対比	構成比
後期高齢者医療保険料	284,319,000	285,831,800	282,868,700	376,400	2,586,700	99.5	64.4
使用料及び手数料	30,000	46,200	46,200	0	0	154.0	0.0
繰 入 金	143,932,000	143,932,000	143,932,000	0	0	100.0	32.8
繰 越 金	959,000	959,321	959,321	0	0	100.0	0.2
諸 収 入	17,526,000	11,452,591	11,452,591	0	0	65.3	2.6
国 庫 支 出 金	234,000	46,000	46,000	0	0	19.7	0.0
合 計	<b>447,000,000</b>	442,267,912	<b>439,304,812</b>	<b>376,400</b>	<b>2,586,700</b>	<b>98.3</b>	100.0

《歳出》

(単位：円・%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額	歳出比率	
					予算対比	構成比
総 務 費	28,837,000	22,482,588	0	6,354,412	78.0	5.1
後期高齢者医療広域連合納付金	416,635,000	415,205,513	0	1,429,487	99.7	94.6
諸 支 出 金	1,243,000	1,064,311	0	178,689	85.6	0.2
予 備 費	285,000	0	0	285,000	—	—
合 計	<b>447,000,000</b>	<b>438,752,412</b>	0	8,247,588	<b>98.2</b>	100.0

歳入歳出予算現額は4億4,700万円で、これに対する収入済額は4億3,930万円(予算対比98.3%)、支出済額は4億3,875万円(予算対比98.2%)で、歳入歳出差引額は55万円となっている。

なお、歳入においては不納欠損額37万円、収入未済額258万円が生じているが、これは、後期高齢者医療保険料の未収によるものである。

#### 4 財産に関する調書

(1) 財産の決算年度中の増減及び年度末の状況は、次表のとおりである。

区 分		単位	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高	
公 有 財 産	土地（山林含む）	m <sup>2</sup>	21,712,960	327,550	22,040,510	
	建 物	m <sup>2</sup>	307,767	4,321	312,088	
	山 林	面 積	m <sup>2</sup>	17,602,257	292,649	17,894,906
		立木の推定蓄積量	m <sup>3</sup>	289,422	△ 3,835	285,587
	無 体 財 産 権	件	8	0	8	
	有 価 証 券	千円	20,888	0	20,888	
	出 資 に よ る 権 利 （ 一 般 会 計 ）	千円	1,146,386	△ 38,000	1,108,386	
物 品	車 輛 等	台	429	3	432	
債 権	一 般 会 計	千円	278,400	499,020	777,420	
	特 別 会 計	千円	51,392	△ 3,522	47,870	

## 5 基金の運用状況

(1) 一般会計の基金の運用状況は、次表のとおりである。

(単位：千円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
美作市財政調整基金	6,908,876	△ 190,622	6,718,254
美作市減債基金	1,616,858	△ 253,622	1,363,236
美作市国際都市交流基金	52,012	490	52,502
美作市ふるさと創生基金	787,658	3,792	791,450
美作市土地開発公社基金	16,530	155	16,685
美作市産業基盤強靱化基金	25,726	89,759	115,485
美作市土地開発基金	現金	904	242,697
	土地	0	132,959
美作市定住促進住宅運営基金	30	5,000	5,030
美作市障がい児教育推進基金	5,504	35,220	40,724
青山明治振興基金	908	△ 92	816
小黒三郎基金	30,000	△ 2,718	27,282
美作市介護・医療関係奨学基金	0	7,778	7,778
英田小学校、英田中学校教育施設整備基金	47,808	△ 450	47,358
美作市地域振興基金	3,573,858	24,501	3,598,359
ふるさと美作応援基金	71,151	43,849	115,000
美作市公共施設整備基金	2,959,408	△ 49,455	2,909,953
美作市森林環境基金	16,240	5,819	22,059
合 計	16,487,319	△ 279,692	16,207,627

(2) 特別会計の基金の運用状況は、次表のとおりである。

(単位：千円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
美作市国民健康保険事業財政調整基金	627,432	42,483	669,915
美作市立診療所財政調整基金	170,474	1,603	172,077
美作市介護給付費等準備基金	254,036	△ 35,610	218,426
美作市住宅新築資金等貸付事業基金	75,491	710	76,201
美作市公園墓地事業基金	55,032	△ 236	54,796
英田河会地区都市と農村の交流施設整備基金	0	0	0
美作市老人福祉施設財政調整基金	0	5,414	5,414
美作市老人福祉施設減債基金	0	54,862	54,862
矢田茂・原田政次郎・福田五男奨学基金	105,700	0	105,700
合 計	1,288,165	69,226	1,357,391

令和3年3月末現在の基金数は26基金で、一般会計関係17基金、特別会計関係9基金である。

## 6 むすび

### (1) 決算審査の概要と決算額に対する意見

令和2年度における、一般会計及び特別会計歳入歳出決算審査の概要は次のとおりである。

歳入歳出決算の状況について、一般会計と特別会計（9会計）の総額は、歳入決算額 354 億 7,235 万円、歳出決算額 339 億 7,032 万円となっている。収支状況を見ると、形式収支は 15 億 203 万円で、翌年度へ繰越すべき財源 1 億 2,900 万円を除いた実質収支は、13 億 7,302 万円となっている。当年度実質収支から前年度実質収支を差し引いた単年度収支は 1 億 811 万円となっている。

歳入について、決算額 354 億 7,235 万円は、予算現額 358 億 1,617 万円に対して 99.0%、調定額 363 億 5,556 万円に対して 97.6%の割合となっている。不納欠損額は 3,413 万円で、内訳は一般会計が 2,451 万円、国民健康保険特別会計（事業勘定）が 579 万円、介護保険特別会計（保険事業勘定）344 万円、後期高齢者医療特別会計が 37 万円となっていたが、審査したところいずれも関係法令に基づき適正に処理されているものと認められた。

一方、収入未済額は 8 億 4,906 万円であり、内訳は一般会計が 3 億 5,167 万円、国民健康保険特別会計が 1 億 907 万円、介護保険特別会計が 954 万円、住宅新築資金等貸付事業特別会計が 3 億 7,374 万円、老人保健施設事業特別会計が 10 万円、矢田茂・原田政次郎・福田五男奨学基金特別会計が 233 万円、後期高齢者医療特別会計が 258 万円となっている。前年度の収入未済額よりも本年度は 1,216 万円減少しているが、このような多額の収入未済額は、市民に不公平感を抱かせるだけでなく、納付意欲を低下させるものである。税負担の公平性はもとより自主財源確保の観点から、常に徴収不能のリスクを念頭に置き、早期に個々の情報を十分調査の上、差押等の債権保全策を講じるという意識改革が、これまで以上に必要であると考えます。なお、不納欠損処分については、法令等の趣旨に沿って引き続き処理されたい。

歳出については、決算額は 339 億 7,032 万円で、予算現額 358 億 1,617 万円に対し 94.8%の割合になっており、翌年度繰越額は 5 億 2,577 万円、不用額は 13 億 2,008 万円となっている。事業の実施に当たっては、厳しい財政状況であることを踏まえ適正な予算措置を講じ、多額の不用額を発生させることなく、計画性のある効率的な予算執行に努められたい。

なお、今年度も地方債の繰上償還（7 億 9,113 万円）をしているが、このことは将来的な負担の軽減につながり評価できる。

また、令和2年度予算の決算において、歳入歳出はともに新型コロナウイルス感染症拡大防止対策や新型コロナウイルス感染症緊急経済対策のため増加している。

## (2) 事務処理に対する意見

むさしこども園の建設工事に伴う旧施設の解体工事において、再利用する予定であった「ラップルコンクリート」を取り壊す事案が発生した。このことは、教育委員会・設計監理業者・請負業者の三者の連絡調整及び施行管理の不足によるものと考えられる。その後、設計変更を行い、強度を担保され工期内完成とされたが、市（教育委員会）は、この件について最重要事案と認識し、地盤沈下の有無について長期にわたり継続管理するとともに、今後問題が生じた場合は、当該事業者と協議の上適切な処置を講じられたい。